

慰安婦問題は朝日の捏造

一面新聞

令和3年
3月26日(金)

発行者
D A P P I



第172号



Dappi
@dappi2019

有村治子「造語の従軍慰安婦は政府が否定する強制連行・性奴隷などと連動し使われてる。そもそも朝日新聞等が吉田清治の嘘を30年以上喧伝し、韓国世論に火をつけ国際社会にばら撒かれたことで日本は不当に貶められ非難されてきた。教科書の従軍慰安婦記述は許してはいけない」

よくぞ言った!
#kokkai



Dappi
@dappi2019

有村治子「強制連行を示す証拠は出たか？韓国側から強制連行の証拠が提示されたことは？」
内閣参事官「ない」
有「今でも日韓両国から強制連行を示す物証は出てきてない」

強制連行があったかのように報じ、慰安婦問題を丁稚あげた朝日新聞を許してはいけない
#慰安婦問題は朝日新聞の捏造
#kokkai



山川出版が教科書に記述した従軍慰安婦は戦後に千田夏光が作った造語であり、強制連行を示す証拠は日本側からも韓国側からもなし。

慰安婦問題は吉田清治の捏造を朝日新聞が喧伝した嘘の歴史であり、最高裁も植村隆の慰安婦記事は捏造認定。日本を貶める嘘を教科書に載せるのは相応しくない。

報道回想録

虎ノ門ニュース(2021年3月22日 DHCテレビ)
総務省接待問題の本質は総務省の電波裁量権



3月22日に放送された虎ノ門ニュースで嘉悦大学教授で内閣官房参与の高橋洋一氏が「総務省接待問題の本質は総務省の電波裁量権である」と指摘した。

高橋氏は「総務省接待問題の本質は総務省の電波裁量権。この機会に裁量性をなくし電波オークション導入すれば役人接待は意味がなくなるのでスッキリすると思う。裁量権があるから接待・天下りがある。むしろ入札にしたほうが官僚も楽になる」と総務省に電波裁量権をなくし電波オークションを導入すれば接待問題はなくなると指摘。

その上で「電波オークション導入のデメリットは電波の価値が明確になりTVの電波利用料(NHKは20億・民放は5億)が今より1桁上がる」とし、「TVが儲からなくなるからTVで電波オークションの話は出ない」とメディアや野党が電波オークションを取上げない理由を解説した。

注目のインターネット情報

NHKと契約したくないニーズに答えるには

Dappi
@dappi2019

足立康史「NHKを見たくないけど民放だけ見たい人についてどう思う？」
NHK会長「そのような方がおられるかも知れないがコメントできない」
足「NHK放送を受信できないTVがメーカーから出ればNHKと契約したくないというニーズに答えられますよね？」
N「仰る通りかも」

言質を取られたNHK
#kokkai



午後5:08・2021年3月22日・Twitter Web App

2021年3月22日 (衆議院 総務委員会)